

ユーモアのある「ひな人形」を作った



山岡保育園の5歳児33人が、1月24日、ひな人形作りに挑戦。指導はユーモアのある人形作りで有名な宮地直樹さん（43歳・林昌寺）が当たり、園児それぞれが個性のある「お内裏様」と「お姫様」を作り上げました。

郷土の先人が活人画を通じて交流



山本芳翠生誕160年記念講演会が、1月23日に明智文化センターで開催。約120人の参加者は、講師の実践女子大学図書館の大井三代子さんが紹介した郷土の先人山本芳翠と下田歌子のつながりを、熱心に聞き入りました。

悲願の水道が毛呂窪地区で完成



笠置町毛呂窪地区の簡易水道が、着工から5年の期間を費やして完成。1月27日に関係者ら約70人が出席して、通水式が行われました。各家庭で抱えてきた水量不足や水質の不安などが、解消されることになりました。

給食フェアで安心安全な給食を味わう



給食の安心安全さを知っていただくとうと、1月27日と28日に市内4カ所の学校給食センターで、学校給食フェアを開催しました。参加者の約130人は、出来上がる工程の見学などの後、試食用の給食を味わいました。



人とまち
恵那の今を
お届けします



訓練を教訓に大切な財産を守る
国重要文化財の本殿がある武並神社（大井町）で、1月26日の雪の降りしきる中、防火訓練が行われました。武並神社自衛消防隊14人をはじめ参加した総勢約40人は、境内に設置してある防火用水からのバケツリレーや、敷地内のポンプ設備を使った放水訓練などを実施。自衛消防隊の隊長・額綱夏樹さん（61歳）は、訓練終了後に「本日の訓練を教訓として防火に努め、この大切な財産を守っていききたい」と話していました。

募集中

4月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真（なるべく一人で胸から上で顔全体が写っているもの）の裏に住所、氏名（ふりがな）、生年月日、性別、電話番号、両親の氏名、30字以内のコメントを添えて、3月15日（火）までに申し込みください。またケーブルテレビ放映の可否についてもご記入ください。申し込み多数の場合は先着順により掲載します。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要)
企画課広報広聴係
☎26-2111(内線319)

直宏さん・智絵さん
☆祝1歳☆いつも笑顔
をありがとう。明るく
元気に育ってね。

三郷町
牧野 優菜ちゃん

一也さん・茜さん
1歳おめでとう！明るく、
元気にスクスク育ってね♡

上矢作町
塚田 稀空ちゃん

操さん・まい子さん
りあ、1歳おめでとう。
優しい子に育ってね♡

長島町
安永 璃碧ちゃん

孝くん1歳おめでとう☆
お姉ちゃんと仲良く元気に育ってね♡

東野
堀江 孝基くん

靖浩さん・久美子さん
1歳おめでとう♡和花の
笑顔が大好き。元気に
たくさん遊んでね♡

大井町
伊藤 和花ちゃん

祝1歳♡おっとりおお
らか旺翼くん。食べちゃ
いたいほど愛しいよ♡

大井町
吉田 旺翼くん

秀明さん・朋美さん
☆祝1歳☆悠衣が元気で
育ってくれることが
家族みんなの幸せだよ

中野方町
酒井 悠衣ちゃん

廣善さん・美智代さん
3人のお兄ちゃんたちに
困まれて、元氣いっぱい
の女の子です。

山岡町
水野 望花ちゃん

正人さん・三奈さん
1歳おめでとう♡いつも
もみんなを癒やしてく
れてありがとう♡

大井町
三浦 拓巳くん

祐介さん・智美さん
☆祝1歳☆いつも人
とのつながりを作ってく
れてありがとう♡

明智町
新井 結翔くん

真さん・朋美さん
1歳のお誕生日おめで
とう。たくさん食べて
大きくなーれ♡

武並町
渡邊 真美子ちゃん

誠治さん・はる香さん
1歳おめでとう!!いっ
ぱい食べて遊んで大き
くなっただよ♡

大井町
田邊 舞弥ちゃん

HAPPY BIRTHDAY
えなの子
笑顔!
3月生まれのお誕生日
おめでとう!





輝く 77
 大井町岡瀬沢中
恵那人
 小坂美江子さん 59歳

HUMAN WATCH



ボランティアで活躍する腹話術師 人を喜ばせることが喜び

ことし還暦を迎える美江子さんは、地域のお祭りや行事、ふれあいサロンなどに引っ張りだこ。ボランティアで腹話術や手品を披露。一人でもできる健康回復法の話や、つぼ療法などでも、みんなを楽しませる。美江子さんは、相棒の人形「花ちゃん」や動物の人形と一緒に、腹話術や手品をする。「花ちゃん」が手品をすると、みんな大喜びしてくれる。20年ほど前、知人とコンビを組み漫才をしていたが、双方が忙しく活動を中止。その後、手品と腹話術を覚えた。「笑いは人を喜ばせ、手品は人を驚かせる。人を驚かせたり、笑わせたりすることが大好き」と話す美江子さん。「人を喜ばせることが自分の喜び」。皆さんから力をもらいながら、元気に活動を続けている。

市が合併してから、活動範囲が広がった。それまであまり縁のなかった恵那南部地域へも出掛ける機会が増えた。「どこの方たちも、一生懸命さが伝わって来ると、自分が元気をあげに行くのに、元気を頂くと、いろんな地域を訪問して感じた。ふれあいサロンは元気な方が多く、みんな楽しみに待っていて、喜んでくれる。施設を訪問したときは「花ちゃん」を通じて「その人の心の中に入って行ける。閉ざされた心を開くことができる」と感じる。「無表情の人が『花ちゃん』を見て笑うことは何よりうれしい」と喜ぶ。「手品や腹話術はどんなときでも人を和ませることができる」と、最近確信した。「人の心をつかむ切っ掛けになる」と日夜努力を続けている。腹話術や手品は、一度見てもらったら、次は同じことができない。「自分を磨くためにも、常に新しいことをする」と言う美江子さん。講習を受けたら、新しいネタを探したりして、喜ばせることに余念はない。10年後、お笑い一座を作ることが目標。同年代が頑張る姿を見て、お年寄りに、元気なってもらいたい。

※ふれあいサロン＝地域で閉じこもりがちな高齢者が、寝たきりや認知症にならないよう予防して、健康で長生きできるようにするための地域活動

豆のパワーで鬼を追い払った



野井保育園の園児53人が、2月3日の節分に伝統行事の豆まきをしました。園児たちは北山からやって来た赤鬼が登場すると、少しおびえながら自作の升に入れた豆を、力いっぱい投げつけて鬼を追い払いました。

深刻な鳥獣被害対策のヒントを聞く



急増している野生鳥獣の農作物への被害。その対策を考える研修会が、2月9日、恵那文化センターで開催されました。集まった約200人は、岐阜大学の森元萌也氏が紹介した対策のヒントに、熱心に耳を傾けていました。

数学を勉強して視野を広げてほしい



2月15日に恵那東中学校3年生56人が、千葉大学の准教授・安藤哲哉氏(51歳)による「楽しい数学教室」で学びました。安藤氏は「数学を勉強すると視野が広がり、世の中の見え方も変わってくる」と、生徒に語り掛けました。

「生きること・学ぶこと」をテーマに講演



1月29日に恵那文化センターで「生きること・学ぶこと」をテーマに、新春スペシャル講演会が開催。参加した約900人の前で、作家の童門冬二氏と俳優の藤本隆宏氏、実践女子大学教授の大関啓子氏が語り合いました。

次の救急活動の舞台はスリランカ



恵那ロータリークラブを通じて、スリランカへ救急車を贈る贈呈式が、2月7日に市消防防災センターで行われました。スリランカへの贈呈は2回目。名古屋港から出発する救急車は、国立病院で再び救急活動に使用されます。

企業も消防団も地域との共生が大切



消防庁の主催による「消防団シンポジウムin恵那」が、2月11日に恵那文化センターで開催。市内企業の代表者と消防団員の参加で行われたパネルディスカッションでは、「地域との共生が大切」などが話し合われました。